

この説明文書は服用前に必ずお読みください
また、必要な時に読めるよう大切に保管しておいてください

第2類医薬品

安中散

安中散「至聖」

安中散は、中国の宋の時代(12世紀)に創製された漢方で、その名のとおり「胃の中を安心させる処方」です。

鎮痛作用のある延胡索(エンゴサク)、甘草(カンゾウ)、利尿作用のある茯苓(ブクリョウ)、胸やけを中和する牡蠣(ボレイ)、香りの良い健胃成分を含む桂皮(ケイヒ)、縮砂(シュクシャ)、茴香(ウイキョウ)、良姜(リョウキョウ)の組み合わせが、弱った胃の働きを活発にし、胃腸をいいリズムに整えます。

 使用上の注意

相談すること



1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

- (2) 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合

【効能・効果】

やせ型で腹部筋肉が弛緩する傾向にあり、胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけ、げっぷ、食欲不振、はきけなどを伴う次の諸症：

神経性胃炎、慢性胃炎、胃アトニー

【用法・用量】

次の量を食前又は食間に水又はお湯で服用すること。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	1包	1日3回
7才以上15才未満	2/3包	
4才以上7才未満	1/2包	
2才以上4才未満	1/3包	
2才未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

1. 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
2. 用法・用量を厳守すること。

【性状、成分・分量】

安中散「至聖」は次の成分を含有する淡黄褐色の散剤です。

1日量3包(1包1.5g)中

成分	含有量	成分	含有量
ケイヒ末	842.1 mg	エンゴサク末	631.6 mg
ボレイ末	631.6 mg	ウイキョウ末	315.8 mg
シュクシャ末	210.5 mg	カンゾウ末	210.5 mg
リョウキョウ末	105.3 mg	ブクリョウ末	1,052.6 mg

添加物：乳糖，無水ケイ酸を含有

【保管及び取扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
2. 小児の手の届かない所に保管すること。
3. 他の容器に入れ替えないこと。
(誤用の原因になったり品質が変わる.)
4. 1包を分割して服用した残りは、袋の口を2回折り返して保管し、2日以内に服用すること。



【安中散「至聖」はこんなときに】



ストレスで胃がキリキリ痛む。
ストレスで食欲がない。



いつも胃がもたれて痛んだり、食が進まない。



神経性で胃のあたりが重苦しく、いつもスッキリしない。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記までお願いします。
株式会社三九製薬 〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉55
電話：076-472-1011
受付時間：月～金曜日 9:00～16:30（土、日、祝日を除く）

製造販売元

999

株式会社三九製薬
富山県中新川郡上市町若杉55